第3回審議会での意見・要望に対する回答 (1/4)

No.	分野	項目	計画 該当頁	要望·意見	担当課	回答(具体的な対応等)
1	基本構想	【意見連絡用紙】 まちの将来像	P1	町民一人ひとりが自分ごととして捉えるため、「みんなが主役のまち」の部分は、「私たちみんなが主役のまち」の方が適していると思う。	企画課	文言の追加をせず、できるだけ短い文の方が、町民の皆さんは覚え安いと思われるため現状のままとし、ご指摘のあった「私たちみんなが主役のまち」という言葉は、説明文の中で表現する。
2	総合戦略	1 地方創生の方 針	P11	郷土愛を醸成する教育の推進に子供たちの人間力を育む教育、「人間力」というものを どこかに盛り込んで欲しい。 人間力とは、知的能力、対人関係能力、自己制御能力の3つの力をいう。この3つが備 わっていれば、誰からも好かれ、リーダーシップを取って活躍できる人になると思うので要 望するもの。	主	総合計画では、基本目標である「つながる上市」の政策として「教育・文化」があり、その目標として「人間力や社会性を培う教育」を位置づけている。総合戦略において、人間性や社会性を培うための重点施策が(イ)、(エ)であることから、それらの方針である「(1)子育て支援の充実と地域で活躍する人を育む」の文章中に「これからの社会に必要とされる人間力と社会性を培い」という文言を追加する。
3	総合戦略	つながる上市 重点施策 ウ	P14	カタカナの用語が結構出てくるので、どこかに説明書きが欲しい。 【事務局回答】「インクルーシブ教育」というのは分かりにくいので、説明書きを付けたい。	教育委員会 事務局	該当ページに下欄に注釈を入れる。 インクルーシブ教育 … 子ども一人ひとりのニーズに合わせた支援・教育
4	総合戦略	にぎわう上市 重点施策 ウ	P16	担い手育成の「女性の起業」という言葉に関して、そろそろ時代に合わせて外して行ってもいいのではないか。	· 産業課	男女の別けなく支援するので、「女性」の文言を削除する。 説明文中 ×女性による起業 → ○ 町内起業 KPI ×町内での女性の起業者数 → ○ 町内での起業者数 具体的な事業 ×女性の起業支援 → ○ 起業支援
5	総合戦略	にぎわう上市 重点施策 エ	PIO	サテライトオフィス等で移住者増に向けた取組みが少しずつ前進しており、大いに期待するところである。一方で、町民に移住者をあたたかく迎え、共に支え合って生活する心構えを醸造する取組みがセットで必要になると思う。せっかく移住を決断された方々が、末永く定住されることが大切である。	企画課	総合戦略「にぎわう上市」エの具体的事業「移住定住の支援」の中で、移住者を地域があたたかく受け入れる雰囲気の醸成にも取り組んでいく。
6	総合戦略	【意見連絡用紙】 ささえあう上市 重点施策 エ	P18	KPIで「町内事業所の職場体験参加生徒数」は、今後少子化の影響で生徒数が減少していることから、人数ではなく率の方が適している。	企画課	ご指摘のとおり、上市高校生の町内事業所での就業者数の割合に修正する。
7	つながる1 子育て支援	1-1子育て支援 の充実	P32、33	「人間力を育む」、対人力の育みを幼児教育の事業として入れていただきたい。	福祉課	【施策の内容】1-1-1保育サービスの充実に追加する。 〇 町内の各保育所(園)及び認定こども園が、協力して保育研究を進め保育の資質向上を図ります。 【主な取組】に追加する。 〇 保育所連絡協議会支援事業
8	つながる2 教育・文化	2-2生涯学習の振興	P39	主な事業の子ども読書活動や魅力的な図書館運営が具体的にどのような感じなのかわからない。せっかく上市らしい図書館や絵本室があるので、利用拡大のための事業がもっと活発になればいい。 【事務局回答】ばらけた担当課を全体的に取りまとめた形で施策を推進していかなければならないが、子どもの読書と大人も含めた読書では、主体となる部署が違うので非常に難しい。これから検討すべき課題である。	教育委員会 事務局	図書館においては、毎月特設図書コーナーでテーマを設けておすすめ本を選定し、来館者に提案するほか、各小学校を訪問して、1年生と6年生の児童に対して読み聞かせ等を繰り返し実施し、幅広い世代に読書への意欲を高めてもらうための活動のより充実を図っている。 絵本室では、絵本の読み聞かせのほか、折り紙教室など親子で楽しく施設を利用してもらう事業を実施している。 H31年4月から、絵本室において絵本の貸し出しを開始した。その後、図書館情報システムの改良を行い、絵本室の貸し出しにおいても使用できるようになったため、今後は図書館との相互利用による両施設の利用拡大につなげたいと考えている。 【施策の内容】2-2-2生涯学習環境の充実に追加する。 〇 絵本室において、未就学児を対象とした読み聞かせ等の事業を実施するほか、絵本のシステム化による利用者の利便性向上をきっかけとして、図書館、絵本室の相互利用による利用者の拡大に努めます。
9	つながる2 教育・文化	2-5多様性を尊 重した社会づくり の推進	P45	人権の尊重は非常に大事な事であって、「インターネットによる人権侵害」ということを入れてもらいたい。令和2年3月に出された富山県人権教育・啓発に関する基本計画にも掲載されており、ネットを介した高齢者や子どもたちの被害やトラブルが非常に多い現状があるので、町としても文言を入れて欲しい。 【事務局回答】 人権という中には、実はもっともっと大きい問題が色々とあるので、ここでインターネットを特化して書くと、そちらの方が際立ってしまう。今後、検討を進めては行きますが、そういった点検もしていきたい。	町民課	【施策の内容】2-5-1人権教育の推進に追加する。 ○ IT化が進み、スーマートフォン等の情報端末の普及などによる、ロコミサイトや詐欺サイトなどを見極める教育、また、風評被害・誹謗中傷等に関する人権侵害などに対して、教育・啓発を進めます。

第3回審議会での意見・要望に対する回答(2/4)

No.	分野	項目	計画 該当頁	要望∙意見	担当課	回答(具体的な対応等)
10	にぎわう1 産業	1-1農林業の振 興	P47	集落営農組織も非常に大事だが、株式会社といった法人組織にすれば持続性のある 農業ができる経営体に育っていくと思うので、法人という名目を文面に入れて欲しい。 私は、農業生産法人ではなく個人経営の株式の方が成長できる要素が非常にあるし、 従業員の雇用もできると思う。	産業課	【現状と課題】の文面に「農事組合法人等」の文言を追加する。
11		【 <u>意見連絡用紙】</u> 1-1農林業の振 興		私たちの身体は全て食べ物でできていて食習慣は大切であり、特に子どもたちには重要である。学校給食の材料を化学物質を使用しない農産物にする取組みができると素晴らしい。	教育委員会 事務局 産業課	【教育委員会】適正な食習慣について学ぶことは、学校給食の大切な目的の一つであると考えている。しかしながら、学校給食における有機農産物の供給や食材料費の点からすると難しいものと考える。 【産業課】 自然農法や有機農法などの農業は、「害虫や雑草などの防除に労力がかかるうえ、収量も少なく売り上げが少ない」と断念するケースが多く、農家にとって安定した経営が難しいことから、学校給食の材料として計画的に取り組むことは難しいと考える。 【施策の内容】1-1-1担い手の確保・支援の「研修を希望される方を先進農家へ紹介するなど、」を「研修を希望される方を高収益作物栽培や有機農法の活用などに取り組む先進農家へ紹介するなど、」に修正する。
12	にぎわう1 産業	1-1農林業の振 興	P48	主な事業に農産特産物奨励事業として、非常に高級ブランドとなった広野の里芋への 奨励事業がありますが、生産者が高齢化してだんだん減っていくと生産量が少なくなっ て、せっかくの大事なブランドが消えます。ブランドが無くなると生産者の収入に響きます し、回復するには何十年かかるか分かりません。仕事として取り組むために、もう少し手 厚く手当てするなどの具体策をお願いします。	産業課	【施策の内容】1-1-1担い手の確保・支援に追加する。 〇 農産特産物のブランド化を推進し担い手の所得向上を図るとともに、里芋など上市ブランドの安定生産を支援します。
13	にぎわう1 産業	1-1農林業の振 興	P49	校下単位で、行政、農協、担い手による協力体制を作り、地域の中心となる経営継承促進、農地の集積に関する検討を行う場を作っていただきたい。	産業課	■関連する計画・条例等に「人・農地プラン(実質化された人・農地プラン)」を追加する。 人・農地プランは、平成25年に地区の農業者の話合いに基づき、地域農業における中心的役割を果たすことが見込まれる中心経営体、地域における農業の将来の在り方などを校下単位で明確化している。R元年度よりプランの実質化に向け、地区での話合いが行われており、相ノ木地区・宮川地区・柿沢地区・南加積地区で実質化された人・農地プランが作成されている。 上市地区・白萩地区・大岩地区においては、今年の10月からの地区の話合い再開に向け取り組んでいるところ。 地区で話し合われた人・農地プランを、上市町「人・農地プラン」検討会で、実質化された人・農地プランの作成に関し必要な事項を協議することとなっており、この検討会を活用していきたい。 組織構成は、農業委員会長、JAアルプス営農部長、JAアルプス女性部長、JAアルプス生活福祉センター所長、富山農林振興センター滑川・上市班長、認定農業者代表、女性農業者代表、農業法人代表、産業課長となっている。
14		【 <u>意見連絡用紙】</u> 1-1農林業の振 興	P49	遊休農地を活用し、家庭菜園を賃貸することで、地元の人々と交流してもらい、上市ファンを増やす。(新型コロナで追い風になる)	産業課	■関連する計画・条例等に「人・農地プラン(実質化された人・農地プラン)」を追加する。 上市町「人・農地プラン」検討会を活用し検討していきたい。
15		【 <u>意見連絡用紙】</u> 1-2商工業の振 興		発達障害は、多様な状況や立場・特徴があり、その特性を理解し、お互いを活かしあう事は、学校教育だけでなく職場での生産性向上や労働環境の向上につながると共に(ストレス減を含めて)人権尊重やSDG'sにも通じる為、町全体で理解を促進する取組みができると素晴らしい。	教育委員会 事務局 産業課	【教育委員会】発達障害等への支援も含めて「インクルーシブ教育の推進」の中で取り組んでいくこととしている。 【産業課】「はたらくらすコネクション」といった冊子をこれまでに7回発行している。これは、町内の事業所や団体の活動を紹介し町の働きやすさや暮らしやすさをポイントにしたものである。委員ご指摘のとおり、町全体で理解を促進する取り組みが必要であると考え、当冊子で紹介するなど、理解が深まる事業を検討したい。 【施策の内容】1-2-1勤労環境の向上に追加する。 〇 発達障害者を含む障害者の労働について理解が深まるよう、事業所や町民に広く啓発を行います。
16	にぎわう1 産業	1-2商工業の振 興	P51	女性の起業支援の他、一般の方、団体の方への創業支援メニュー、イメージを聞かせて欲しい。 【事務局回答】 創業支援では、今まで女性に特化した支援行ってきたが、今後は女性に限らず幅広い創業支援ということで、具体的な支援メニューを検討していく。	産業課	町の特徴ある取り組みとして、起業への意識啓発を含め女性に特化した研修プログラムを実施し、実際に町で起業される方も出た。これは、起業に向けたきっかけを作ろうとする事業で、今後は男女を問わず起業に向けた支援として検討したい。また、実際に起業される場合は、男女の別けなく同一の補助金で対応している。例として、中心市街地に位置する空き店舗を活用した場合、改修費用(1/3 最大100万円)や家賃の一部を2年間助成している。今後は助成額を含め起業を促進できるよう検討したい。 【施策の内容】1-2-3起業への支援と企業誘致に追加する。 〇 町内で起業をチャレンジする方を支援し、まちの賑わいにつなげます。

第3回審議会での意見・要望に対する回答(3/4)

No.	分野	項目	計画 該当頁	要望•意見	担当課	回答(具体的な対応等)
17		2-1移住・定住支 援の強化	P00	少子化問題には、結婚を望んでいる方たちにご縁を提供する事業が一番大事じゃないかと思うが、あまりにも少ない。是非、ここにもっと力を入れていって欲しい。 行政だけではもちろんできないので、民間、事業所や企業で連携して取り組んでいかなければならない問題だと思う。	福祉課	結婚支援事業について、事業所や企業と連携してより効果的に若い世代に対する働きかけをする必要性があり、連携して企業等における独身従業員の結婚支援を促進していきたいと考えている。 【参考:令和元年度実績】 ①結婚相談所運営事業(社協委託) 登録件数 男性 187名 女性 37名 相談件数 346件 紹介件数 178件 見合い件数 22件 結婚成立件数 10件 ②婚活イベント事業(社協補助) 2回実施 成立カップル数 計11組 (町内在住者優先) ③町結婚新生活支援補助金(R2~)
18	ささえあう1 福祉・健康	1-1地域福祉の 推進		ひと家族の中に支援を必要とする人が複数いる場合は、1人で介護できないので、いろんな専門家の方と知恵を出し合いながら支援していくことが大事ではないか。個別政策の中で検討して欲しい。		福祉支援の制度は、高齢者介護を起点に発展し、障害者福祉、児童福祉など各分野別に相談支援の充実などは、高齢者介護に類似する形で制度化されてきたが、8050問題のような世帯内の複合的なニーズやライフステージの変化に柔軟に対応できないといった課題が全国的に表出しており、地域や一人ひとりの人生の多様性を前提とし、人と人、人と社会がつながり支え合う取り組みが生まれやすいような環境を整える新たなアプローチが求められている。制度・分野ごとの「縦割り」や「支える側・支えられる側」という従来の関係を超え、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として参画し、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく「地域共生社会」を実現することが必要である。また、新しい支援体制を支える環境の整備として、現在実施している地域包括ケアシステムに加え、複合的な課題を有する場合や介護、障害福祉、子育てといった制度の分野を横断する課題に対しては、包括的な相談から支援調整の組み立てが行えるよう体制構築に努めてまいりたい。 【施策の内容】1-1-2高齢者介護・福祉の充実の内容を修正する。 〇 住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの深化・推進に努めます。
19	ささえあう1 福祉・健康	1-3地域医療の 推進	P69、70	地域のかかりつけ医が少なくなってきている。かみいち総合病院と一緒に、地域を支えてくださる医療の方も大切。 かかりつけ医の少ない地域については、総合病院とタイアップしながら地域全体で取り組んでいけるような状況を作っていただきたいと思います。	福祉課	【福祉課保健班】現在、健診・検診、予防接種については、開業医の先生方と協議の上、一部引き受けて頂いている。 併せて、健診・検診は、町内の医療機関の他に町外の健診機関に依頼し住民が受診できる機会を設けたり、乳幼児の予防接種は、県内どこの医療機関でも受けられる体制をとっている。しかし、乳幼児期から高齢期まで継続して関わってもらえるかかりつけ医の減少は、住民が安心・信頼して相談できる機会が失われることにつながるため、危惧している。 <かみいち総合病院への意見・要望> 1、医師の少ない地域への医療提供 2、総合病院と開業医のタイアップ <回答> ・かみいち総合病院は、白萩南部、東部地区などの「へき地」へ診療へ行っている。・かみいち総合病院は、訪問診療を行っている。・かみいち総合病院は、訪問診療を行っている。・町の開業医とかみいち総合病院は、主治医、副主治医の関係を構築して地域医療の維持に努めている。 ・(参考)開業医の高齢化等による医療提供の低下が懸念されるのは確かである。
20		2-1消防・防災体 制の強化		AIを活用した通信技術を基に、公の施設と各家庭、特に高齢者世帯との間で、常に更新できるシステムで緊急時・災害時の対応を構築し、安心・安全な地域づくりを目指していただきたい。	総務課	各自主防災組織と福祉課の避難行動要支援者に関する情報を共有し、災害時の避難行動等の支援体制の拡充を図り地域防災力の向上に努めているところだが、新しい技術であるAIや5G等の活用についても情報を収集しながら、今後の活用について調査・研究を進めていく。 【施策の内容】2-1-1防災・減災体制の充実に追加する。 〇 ICT等の新しい技術の活用について調査・研究を進めます。
21		3-2行財政運営 の推進	P78	消防署や警察などのように、隣接する市町村との施設の一部共有を考えてはどうか。		近隣自治体との広域連携については、現在、ごみ処理、下水道、消防等の事業について一部事務組合等を活用して実施している。公共施設の近隣市町村との共同運営については、当町と近隣市町村との政策合意に至るまで様々な課題を解決していかなければならないが、効率的な行財政運営を目指すための有効な手法と考えられることから、当町施設の更新時期と近隣自治体施設の状況を見据えながら、長期的に検討していきたい。 【施策の内容】3-2-3健全な行財政運営の推進に「公共施設の設置について近隣市町村との広域連携の可能性について調査研究に努めます。」を追加する。

No.	分野	項目	計画 該当頁	要望·意見	担当課	回答(具体的な対応等)
22		【意見連絡用紙】 挿絵	-	見て楽しく、長期間手元に置きたくなる冊子にするため、細田守監督に上市町の子ども達に向けたイラストを是非1枚描いていただきたい。	企画課	イラストを描き下ろすことについて、スタジオ地図を通して細田監督へ依頼いたしましたが、まだ回答が無い状況です。今回の総合戦略は「おおかみこどもプロジェクト」として推進してまいりますので、映画のシーンを挿絵として利用する許可についても併せて依頼しており、了解がいただけましたら効果的に活用したいと考えております。
23		【 <u>意見連絡用紙】</u> 専門部会の設置	-	施策を具体的に実行するために、各々の専門部会を行政・企業・事業所・町民が連携した「〇〇〇振興会議(仮称)」を組織し、話合いの場づくり、PDCAサイクルをまわす仕組づくりをして欲しい。		総合計画の実行については、審議会においてPDCAを行っていくこととなっております。 ご意見のあった専門部会という点では、特定の諮問事項について調査及び審議を行う機関として「総務 教育部会」と「産業厚生部会」を審議会に置くことができますので、これらの部会の活用を検討し、審議会 に諮ってまいりたいと考えます。また、町民、団体、事業者、行政等による意見交換の場を設けることを計 画素案の文中に追加しております。